

犯罪や非行を防ぐには

ニッ塚小学校 六年 斉藤 奏

世界では様々な犯罪や非行が当たり前のよう
に起きています。ぼくは、なぜ犯罪や非行
が起ころのか不思議に思います。なぜなら、
自分が悪いことをやっていると分かってい
るのに、自分が犯罪を犯すからです。ぼくは、犯
罪や非行を起こしてしまう理由は色々あると
思います。例えば、家族や身近な人との人間
関係や個人の不満などで起きると思います。

このような犯罪や非行を起こさないように
するにはどうしたらよいか、ぼくが四つ提
案します。

一つ目は、自分の行いをふり返ることです。
もし、同級生に暴力をふるってしまったら、
人かが物をうばってしまったりしたら、もう
一度自分の行いをふり返ることが大事だと思
います。そうすれば自分の行いがよくなか
ったいやらなければよかったという気持ち
ちになり、人に謝まることができると思いま

す。

二つ目は、悪いことを思わないようにすることです。例えば、

「あいつ、うざいから泣くまでいじめてやる」
う。

とか、

「お金がないから、あいつからうばってかせ
ごう」。

などと悪いことを思わないことです。このよ
うな悪いことを思わないようにするには、自

分の好きなことをしてストレスがたまらない
ようにしたり、働いて自分の力でお金を貯め
ることができたりすれば達成感を感じること
ができ、人からうばうやいじめると
いう人をきずつけようとする思いをもつこと
がなくなると思います。

三つ目は、人からうばわず自分の力で解決
することです。ぼくはニースでよくお金を
店からうばったり、高額な品物を盗んだりす
る事件を耳にします。ぼくは、自分のお金や

物ではないものを人から盗むのではなく仕事を
して自力でお金をかせげば、人から盗まず
にすむし達成感も感じる事ができると思い
ました。

四つ目は相手を思いやることです。だれに
対しても優しく接して相手を思いやること
ができれば犯罪や非行は起きなくなると思い
ます。

今提案した四つのもを日常で意識してい
声をかけあいながら生活すれば、犯罪や非行
は少しずつ減っていき平和な日々が送れると
思いました。